

武漢事務所週刊ニュース(2013年12月28日～1月3日)

武漢市はこれから毎日午後より翌日の大気汚染(PM2.5)の情報を発表

12月31日 長江ネット

天気予報と同様に毎日大気汚染の予報を行う。2014年1月1日から午後5時に大気汚染の予報サービスを提供し、市環境保護局のホームページ(<http://www.whepb.gov.cn>)にてその結果を掲載する。市民は予測結果を確認することで、外出時間帯等の調整を行うことができる。

武漢市環境監視測定センターによると、内容は翌日の都市部の大気汚染状況や空気質量指数(AQI)、メイン汚染物質の種類、市民への環境汚染対策指導などを含む。

武漢市が展開する大気汚染予報は大気中の汚染物(PM10、PM2.5、SO2、NO2、CO、O3等)の濃度と空間分布の変化状況を予測し、大気中濃度が最も高い汚染物をメインの汚染物として発表する。

武漢市環境保護局の関係者によると、予測と現実が大きな差異がある場合、発表する回数を増やし、常に更新すると述べた。